

06/04・G7財務相会議、貿易巡り亀裂鮮明 議長「米に懸念や失望」

- ・伊混迷、欧州中銀ジレンマ 量的緩和、年内終了に異論も

06/05・メキシコがWTO提訴 米鉄鋼輸入制限 カナダ・EUと足並み

- ・消費支出1.3%減 (4月実質) 減少は3カ月連続
- ・中国、米韓半導体を調査 3社、独禁法違反疑い 米中に新たな火種

06/06・外国人就労拡大を表明 建設や農業・介護 安倍首相「仕組み早急に」 < 1 >

- 「選ばれる国」へ課題 5業種対象新たな在留資格 25年までに50万人超の就業目指す
- ・米加、関税で対立先鋭化 NAFTA交渉空振り G7首脳会議紛糾の可能性
- ・「我々はポピュリズム政権」 コンテ伊首相が所信表明
- ・メルケル独首相がEU改革案 南北格差解消に数兆円など < 2 >  
欧州版IMFで危機対応 国境警備の強化など 旗振り役の仏と調整

06/07・インド0.25%利上げ 4年5か月ぶり インフレを抑制 < 3 >

- ・スペイン、親EU前面に サンチェス新政権 閣僚に欧州委幹部ら
- ・米IT株マネー再び 時価総額2月安値から68兆円増 貿易摩擦避ける < 4 >
- ・米、対日赤字4.6%増 4月貿易統計 対中国は1割減

06/08・日米首脳会談 (7日ワシントン) 安倍首相、日朝会談に意欲 < 5 >

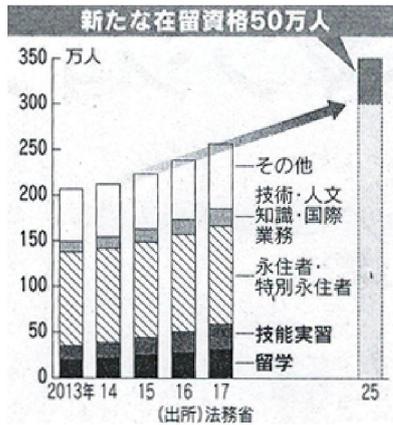
- トランプ氏、米朝会談で朝鮮戦争終結「合意も」
- ・米、中国ZTE制裁見直し 罰金最大1500億円 取引禁止を解除  
「デジタル冷戦」幕開け 米、制裁で自信 中、技術の自前化急ぐ
- ・トルコ、1.25%利上げ 追加引き締め、リラ急騰
- ・伊政権、安定見通せず 反EUや放漫財政 連立2党、政策ずれも
- ・サウジ危うい財政拡大 原油高でも借金増 インフラ投資や補助金
- ・GDP年率0.6%減 (1-3月改定値) 4月経常黒字6.8%減 サービス収支が悪化
- ・アルゼンチン支援合意 IMF5.4兆円、通貨下支え 財政再建と経済振興、試練

06/09・「一带一路」日本企業も動く 日通や富士通 中国・欧州間商機探る

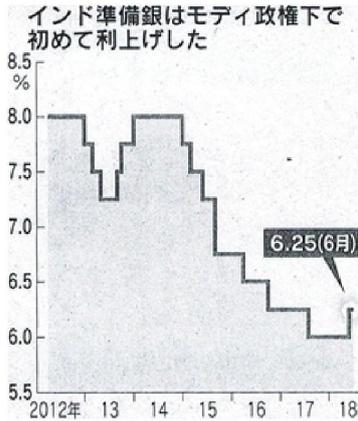
06/10・G7首脳会議 (サミット、8日カナダ・シャルルボワ) 米・G6、貿易で溝 < 6 >

- 経済リスク対応に不安 南欧混乱など素通り 自国優先の米が翻弄  
トランプ氏、途中退席しシンガポール (米朝会談) 入り
- ・中ロは結束 米主導に対抗 G7の裏で上海協力機構 (9日青島)  
中ロ、インド、パキスタン イランもオブザーバー参加 習氏「秩序を補完」
- ・米、日本にプルトニウム削減要求 核不拡散で懸念 政府、上限制で理解求める

< 1 >



< 3 >



< 2 >

**EU改革、メルケル提案のポイント**

**ユーロ圏の統合強化**

**欧州版IMF**

ユーロ圏が危機に陥った時に信用供与、構造改革を加速

**ユーロ圏のための投資予算**

数百億ユーロ(数千兆円)規模で技術革新などの遅れた国に投資

**マクロン案は...**

ユーロ圏共通予算を創設し、危機対応、投資に活用。共通財務相の創設も

**不法移民への対策**

**難民保護の共通化**

誰を受け入れるか、共通の尺度を検討。欧州共通の難民局の設置も

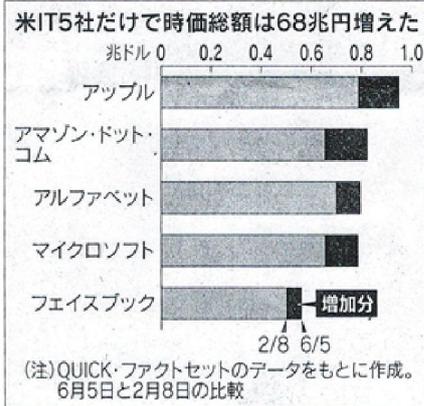
**国境警備の強化**

国を越えた権限を持つ欧州国境警察の導入

**マクロン案は...**

難民保護の共通化、国境警備の強化という方向性は一致

< 4 >



< 5 >

**日米首脳会談のポイント**

- 安倍首相が日朝首脳会談に意欲
- 米朝首脳会談でトランプ大統領が拉致問題を提起すると確認
- 北朝鮮の非核化まで制裁を継続する方針で一致
- トランプ氏が米朝国交正常化への期待を表明
- トランプ氏が北朝鮮の金正恩委員長の米国招待に言及
- トランプ氏が貿易問題で日本と2国間協定を求めると強調
- 日米の新しい通商協議「FFR」の初会合を7月に開くと合意

< 6 >

**会議初日のポイント**

**激しく対立**

- 米国の輸入制限を各国が批判
- 欧州の補助制度やカナダの乳業保護などを米国が批判

**議論**

- 中国を巡る貿易問題への対応

**各国一致**

- WTOの機能改善に向け協力
- 北朝鮮問題への対応で結束